

小学校で進む単元テストのタブレットでの実施 「間違いを自分で見直し解説も分かりやすかった」

- Q タブレットでのテストはいつから始まりましたか。
 A 昨年の1学期から一部教科で始まり、2学期以降に広がりました。
 Q 実際に使ってみてどうですか。
 A 結果がすぐ返ってくるので、間違いをその場で見直せます。早いと当日中に確認できて、解説も分かりやすいです。
 Q 学習への効果はありますか。
 A どこでつまずいたかが分かり、自分で解決しやすくなりました。学年末テストでも役立ちました。
 Q 操作面での違いは。
 A 書くより早く答えられ、ミスも減ります。慣れているのでスムーズです。
 Q 課題はありますか。
 A 文字を書く機会が減ることや、家庭の通信環境で結果が見にくい点です。改善してほしいです。



かんだけんしん 神田健慎さん

すだあやね 須田絢音さん

政治倫理審査会

政治倫理審査会の開催

審査対象議員のインターネット上における発信について、ふじみ野市議会議員政治倫理条例に該当する可能性があるととして、議員7名から令和7年11月7日に調査請求書が提出されたことから、政治倫理審査会が開催されました。



政治倫理審査会
ホームページ

審査対象議員：坪田敏孝議員

審査結果：政治倫理審査会は、8名の委員により計8回開催され、対象となる議員が行ったインターネット上における情報発信が、ふじみ野市議会議員政治倫理条例第3条第1項第6号に規定する「事実に基づかない発言及び情報発信をしないこと」に該当する旨の審査結果報告書を議長に提出しました。

審査結果に対する措置：議長から対象となる議員に対し嚴重注意を行い、今後は情報の正確性及び発信が他者に与える影響を十分に認識し、責任ある行動をとるよう求めました。

市民に対する物価高騰対策

消費活性化クーポン給付事業

国の交付金を活用し、物価高騰で生活が困窮する市民に対して消費活性化クーポン市民1人当たり4千円の支給が行われます。また、水道料金及び下水道使用料の減免がそれぞれ1万円を上限に行われることになりました。

問 クーポン券利用可能事業者の募集やスケジュールは。
 答 商工会員へ1月下旬を目処に案内を送りたい。それ以外の事業者の方にもホームページや市報等で募集をし、より多くの店舗に参加してもらいたい。
 また、募集期間は2月2日から10月30日までを予定している。3月31日で一旦締めるが、その後も随時募集を行い、一覧表も作成し周知を行う。
 問 消費活性化クーポン券の支給、水道料金及び下水道使用料の減免に至った経緯は。
 答 国の物価高騰対策として1人当たり3千円程度の加算が示された。
 交付金は約8億円で、クーポン券の配布まで一定の時間がかかるので交付金の半分程度を活用する。残りの半分程度は、早急な支援として上下水道上限額それぞれ1万円とし、事業者を含め、実施することで広く市内全体へ支援できるものと考えている。

・A券



・B券



※写真は令和6年度の消費活性化クーポン券です

令和8年第1回臨時会の提出議案と審議結果

●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第1号議案	令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第6号)	可決	第3号議案	令和7年度ふじみ野市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
第2号議案	令和7年度ふじみ野市水道事業会計補正予算(第3号)	可決			